

■工学域 機械系学類 海洋システム工学課程

○ディプロマ・ポリシー

海洋システム工学課程は、本課程のカリキュラムに沿って、教育目標にかかげる以下の能力を身に付けたものに学士（工学）の学位を授与する。

1. 数学、物理学及び情報科学に関する知識とそれらを工学に応用できる。
2. 海洋システム工学の専門知識と技術を体系的に工学に応用できる。
3. 日本語等で、海洋システム工学に関連する文章を、読み、書くことができ、論理的な議論ができる。
4. グローバル化し、高度にネットワーク化された情報化社会に柔軟に対応できるように、豊かな教養に基づき、多面的に物事を考えられる。
5. 国際的コミュニケーション能力を高め、異文化との交流を行う対話能力と自己表現能力を身に付けている。
6. 海洋システム工学の専門領域において、社会および自然に及ぼす影響や効果、およびこれらの分野の専門家、技術者が社会に対して負っている責任を理解し、具体例を通して倫理観とそれに基づく判断・行動ができる。
7. 海洋システム工学に関する専門知識と技術を利用することにより、社会の様々な問題を解決するための創造能力がある。
8. 技術が社会に及ぼす影響を認識し、技術者が社会に対して負っている責任を自覚し、高い倫理観がある。
9. 与えられた制約のもとで計画的に仕事を進め、まとめることができる。
10. 海に対する愛情を育み、地球システムの中の海洋システムにおける人間活動の在り方について考え、海洋に関わる技術者としての自覚をもっている。
11. 自ら問題を設定して解決できる自立した技術者としての基礎能力を養い、海洋に関わる自然および人工システムに関する基礎知識を習得している。
12. 海洋に関わるさまざまな問題を分析し、その本質を知る解析力と調和のとれた解を導くための統合化力を身に付けている。
13. 上記の解析力と統合化力を駆使して、海洋に関連する新しいシステムを創造する能力を身に付けている。